

滝山城 築城500年 記念

「戦国最強の土の城 滝山城のここが凄い!!」

「浅野文庫諸国古城之図と滝山城」

講師 三池 純正 さん（戦国史研究家、作家）

「滝山城、戦火の中の民衆」

講師 中田 正光 さん（中世城郭研究家）

国史跡「滝山城」は、大永元年（西暦1521年）に武蔵国・守護代の系譜を引く大石定重が築城して、「高月城」から移ってきたと言われていいますので、本年・令和3年（2021年）は、「滝山城 築城500年」になりました。

「滝山城」は、大石氏の養子になった北条氏照（小田原・北条氏の四代氏政の弟）が拡張・改修したとされてきました。しかし、近年は氏照が築城して浄福寺城から移転してきたとも言われています。滝山城の特徴は、「二の丸集中防御」です。「二の丸」は、3つの尾根が集中していて、各々に「柵形虎口・馬出」を設けて、「敵を絶対入れない」という堅固な構えになっていて、戦国最強の土の城とも言われています。

この滝山城築城500年記念の機会に、「浅野文庫諸国古城之図と滝山城」について、三池純正さんに語っていただき、中田正光さんには、「古来、中国の城も中世ヨーロッパの城も一般民衆の安全な生活を保障する施設だった。このことは、日本の戦国時にもあてはまり、城は決して階級支配のシンボルではなかった。」として、城の本質について語っていただきます。

皆様のご参加をお待ちしています。



日時	令和3年11月3日（水・祝）13時30分から16時10分まで
会場	八王子市加住市民センター・多目的室（八王子市加住町1-338）
受講料	500円（資料代）
募集	90名（応募者が多数の場合は、抽選。但し、当選者の半数は市民。） （但し、新型コロナウイルス感染症の非常事態宣言などが発令され、会場の定員が制限された場合には、当選者の半数の方は、午前9時50分開始（終了12時30分）に変更になりますので、あらかじめ、ご了承ください。）
申し込み	往復はがきに、「歴史講演会」、氏名（フリガナ）、住所、年齢、電話番号を、返信面に申込者の宛名を書いて、〒192-0902 八王子市上野町109-21 八木正範 宛に、 10月20日（水） 必着で送ってください。（はがき1枚で1名。）
主催	NPO法人 滝山城跡群・自然と歴史を守る会 〒192-0003 八王子市丹木町2-196-4 電話 090-4700-6854（尾熊） ホームページ よみがえる滝山城 http://takiyamajo.com ブログ http://blog.goo.ne.jp/npotakiyamajou